

編集後記

2023年度（令和5年度）の調査研究成果をとりまとめた「リバーフロント研究所報告」を皆様にお届けいたします。ここに掲載しているものは、主に当研究所における2023年度の研究成果のうち、主要なものを取りまとめた研究論文ですが、当研究所の取組み状況を幅広く情報発信するため、昨年度成果に限らず幅広い視点でとりまとめたものや、経過報告的な内容のものも含まれています。皆様のご参考になれば幸いです。

当研究所報告も、1990年（平成2年）発刊の第1号から数えて本号で第35号となりました。これまでの研究内容は、自然を活かした川づくりに関するものをはじめ、高規格堤防整備に関するもの、水辺空間の整備に関するもの、流域水循環に関するもの、意識共有・合意形成に向けた「情報の見える化」に関するものなど、その時代の社会の要請を先取りした、多岐にわたるものとなっています。過去の研究の積み重ねが現在の調査研究へつながり、また、その成果はこれまで、広く河川や水辺に関する施策に活かされてきたところです。その時々の先輩研究者の皆様のご苦勞にも感謝する次第です。

なお、これまでの研究所報告は全て、当研究所ホームページ（<https://www.rfc.or.jp>）の「活動成果」のページで閲覧ができます。

原稿のとりまとめに奮闘された執筆者の方々は、大変お疲れ様でした。おかげをもちまして、今年も無事に発刊する事ができました。

当研究所は、今後ともこれらの研究内容が皆様のお役に立つよう、チャレンジングな最先端の研究に取り組んで参ります。研究内容をさらに充実していくため、皆様より幅広い視野からのご指導、ご協力を頂ければありがたいと思っております。

最後に、本研究所報告の刊行にあたり、ご指導賜りました学識経験者、ご支援いただいた国土交通省水管理・国土保全局及び各地方整備局、各国立研究開発法人、各都道府県、各市区町村の関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

編集担当 業務執行役 内藤正彦
 企画グループ 渡邊由美

2024年9月13日発行

リバーフロント研究所報告
第35号

発行者 公益財団法人 リバーフロント研究所
〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号
TEL (代) 03-6228-3860 FAX 03-3523-0640
<https://www.rfc.or.jp>
